【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】令和2年6月18日(2020.6.18)

【公表番号】特表2019-519703(P2019-519703A)
【公表日】令和1年7月11日(2019.7.11)
【年通号数】公開・登録公報2019-027
【出願番号】特願2018-567700(P2018-567700)
【国際特許分類】
Ｅ０４Ｂ　9/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｅ０４Ｂ　9/12

【手続補正書】
【提出日】令和2年5月8日(2020.5.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
吊下天井であって、頭上の構造体から水平面に吊り下げられた細長い金属薄板ランナーを形成した、並列の規則的に離間配置されたロールのグリッドであって、前記ランナーが、それぞれ、有効な垂直厚さを有する水平フランジを有する、グリッドと、前記ランナーに横方向に整列され、前記フランジの下部面にねじ止めされ、前記乾式壁シートの端部が、隣接するランナーの中間に位置付けられた突き合わせ接合部を形成する、複数の長方形の乾式壁シートと、突き合わせ接合部および前記隣接するランナーの前記フランジを覆う平坦なボードであって、前記ボードが、前記乾式壁シートよりもかなり硬く、それによって、前記乾式壁シートの端部が前記覆っているボードに対してねじ止めされるときに、前記乾式壁シートの端部が前記フランジの上位レベルに向かって引き上げられ、よって、疑似先細部が、前記乾式壁シートの端部に形成されて、前記乾式壁シートの主な中央領域の下部面の上側で接合部テープおよび接合部コンパウンドを受け入れる、ボードと、を備える、吊下天井。
【請求項２】
前記乾式壁シートが、中心領域にわたって穿孔される、請求項１に記載の吊下天井。
【請求項３】
前記グリッドランナーが、前記グリッドランナーに対して横方向に配設された金属製の支持バーから離間配置された並列の整列で吊り下げられ、前記グリッドランナーの補強バルブの隣接する上部分において前記グリッドランナーを把持する、請求項１に記載の吊下天井。